Creative Enzymes®

UDP-N-アセチルグルコサミン 2-エピメラーゼ (加水分解)

Cat. No. EXWM-3867

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この酵素は哺乳類の肝臓に存在し、また、□膜炎菌（Neisseria meningitidis）や黄色ブドウ球菌（Staphylococcus aureus）を含むいくつかの病原性細菌にも見られます。これは、シアル酸（N-アセチルノイラミン酸）生合成の最初のステップを触媒します。最初に生成される産物はαアノマーであり、これは迅速にアノマーの混合物に□化します。哺乳類の酵素は二機能性であり、EC 2.7.1.60、N-アセチルマンノサミンキナーゼも触媒します。cf. EC 5.1.3.14、UDP-N-アセチルグルコサミン2-エピメラーゼ（非加水分解型）。
別名	UDP-N-アセチルグルコサミン 2-エピメラーゼ (あいまい); GNE (遺伝子名); siaA (遺伝子名); neuC (遺伝子名)

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.2.1.183
反□	UDP-N-アセチル-α-D-グルコサミン + H2O = N-アセチル-D-マンノサミン + UDP
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期保存の場合は+4 ℃で保管してください。長期保存の場合は-20 ℃~-80 ℃で保管してください。